

公益社団法人 関西二期会

1964年(昭和39年)京阪神に在住する声楽家たちにより「二期会関西支部」として発足し、その後1980年(昭和55年)に「関西二期会」と改め、オペラに重点を置く演奏団体として活動を開始。2010年(平成22年)4月1日付けで法人格を取得し「一般社団法人関西二期会」となり、さらに2011年(平成23年)12月26日付けで「公益社団法人関西二期会」となりました。

現在、その活動は年2回のオペラ公演や年6回の演奏会を軸とし、オペラ歌手の育成や、学校公演をはじめ、子供たちに向けた活動にも力を入れています。私たち関西二期会は、真摯な芸術活動を通じ広く社会に貢献することをめざしています。

“オペラ”ってなに？

オペラとは、音楽と演劇がひとつになった舞台芸術です。登場人物は、すべての言葉をふつうの声で話すのではなく、歌によって表現します。そのため、ストーリーや登場人物の気持ちが音楽を通して伝わってきます。

オペラには、次のような特徴があります：

- ・登場人物がすべて歌で演じる
物語の進行や感情表現がすべて音楽にのせて語られます。
- ・オーケストラによる生演奏
舞台の下にはたくさんの楽器を演奏する楽団(オーケストラ)がいて、臨場感ある音楽を奏でます。
- ・華やかな衣装と美しい舞台
物語の時代や場所に合わせて、衣装や背景が工夫されています。中にはまるで童話のような作品もあります。
- ・外国語で演じられることが多い
イタリア語、ドイツ語、フランス語などがよく使われますが、最近では日本語の字幕や説明もあるので安心です。

オペラは、何百年も前から世界中の人々に親しまれている、たいへん奥深い芸術です。大人だけでなく、子どもも楽しめる作品もありますよ。

令和7年度 がっこうじゅんかいこうえん 学校巡回公演

公益社団法人 関西二期会

合唱公演



がっこうじゅんかいこうえん 「学校巡回公演」

全国の小学校・中学校等においてトップレベルの文化芸術団体による巡回公演を行うことを通じて、将来を担うすべての子供たちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、文化的な地域格差の解消を促進することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。

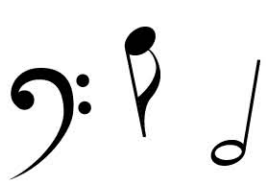


舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
独立行政法人日本芸術文化振興会



令和7年度

学校巡回公演



関西二期会合唱公演

プログラム

第一部

オープニング **小中** イタリア民謡「フニクリ・フニクラ」

四季を彩る日本の歌 **小中** 花～われは海の子(サンバVer.)～村祭り～雪～ふるさと

声が大変身! **小中** 「トランペット吹きの休日」

声を聴き比べてみよう **小中** 男声合唱「斎太郎節」宮城県民謡
女声合唱「ずいずいずっころばし」童謡・信長貴富編曲

小 勇気100%

みんながんばれ! **中** いきものがかり「Yell」

小中 いのちの歌 竹内まりや

小中 Joyful, Joyful(天使にラブソングを2)

《休憩10分》



第二部

楽しい二重唱 **小中** オペラ『魔笛』よりパパパの二重唱

オペラってなあに? **小中** カルメン第四幕より 群衆の場面
カルメンより「ハバナラ」(作曲:G.ビゼー)
椿姫より「乾杯の歌」(作曲:ヴェルディ)

みんなで歌いましょう
ワークショップの
成果発表:共演曲の演奏 **小中** (児童・生徒たちの演奏→関西二期会だけの演奏→共演)

校歌 **小中** 全員で校歌斉唱～関西二期会編曲版 混声四部合唱で～指揮者ワンポイントアドバイス

アンコール **小中** 全ての山に登れ

曲目解説

【第一部】

●オープニング

イタリア民謡フニクリ・フニクラ(L.デンツァ作曲)

イタリアにあるヴェスビオ火山にフニコラーレという登山電車があります。この曲は、電車が開通した時にコマーシャルソングとして作られ、当時大ヒットとなりました。今でもイタリア人だけでなく世界中の人に歌われている曲です。

●四季を彩る日本の歌

花～われは海の子(サンバVer.)～村祭り～雪～ふるさと
小学生の皆さんがよく知っている童謡のメドレーです。心あたたまる歌詞やメロディからは、かつての日本の暮らしぶりや風景、また日本人の豊かな感性が感じられます。これからの時代にも歌い継がれていってほしいという願いを込めて歌います。

●声が大変身!

アンダーソン作曲「トランペット吹きの休日」

運動会・体育祭でもおなじみの「トランペット吹きの休日」はメロディを聞けば「あっ! 知ってる!!」という人も多いでしょう。今日は歌詞のない「スキヤット」という歌い方で歌います。忙しいトランペット吹きが、休みが取れた嬉しさに、休みなのにまた思わずトランペットを吹いてしまった、という話をもとに作曲されました。リズムカルな速いテンポで、トランペット吹きの陽気な気持ち表現されています。

●声を聴き比べてみよう

男声合唱「斎太郎節」宮城県民謡

「斎太郎節」は、宮城県石巻地方を中心に伝わる民謡で、勇ましい漁師歌です。元々は漁に出る男たちが力を合わせて舟をこぐときに歌わ

れた「船こぎ唄」が元になっており、労働歌として力強い曲調となっています。「エンヤーオット」という掛け声が印象的で、現在も大切に受けつがれています。

●女声合唱「ずいずいずっころばし」童謡・信長貴富編曲

「ずいずいずっころばし」は、日本の遊び歌のひとつで、主に手遊びやお手玉遊びに使われる童謡です。歌詞には「ずいずいずっころばし、ごまみそずい」などの不思議な言葉が続き、意味ははっきりしないものの、語感の面白さやリズムのよさから長く親しまれています。子どもたちの間で世代を超えて伝えられてきました。

●みんながんばれ!

【小学校】勇気100%

アニメ「忍たま乱太郎」の主題歌として、皆さんもよく知っている曲ではないでしょうか。落ち込んでいる友達に「一緒にがんばろうよ」と励ますメッセージが込められています。今日は、24人の混声四部合唱の息のそろった歌声から、そのパワーをお届けします。

●【中学校】いきものがかり「YELL」

いきものがかりの「YELL」は、卒業や旅立ちのシーズンに多くの人々に歌われる応援ソングです。別れの切なさや新たな一歩を踏み出す勇気を、優しいメロディと力強い歌詞で表現しています。特に「サヨナラは悲しい言葉じゃない」というフレーズは、多くの共感呼んでいます。合唱コンクールなどでも定番曲として歌われており、未来に向かう人々への温かなエールが込められた楽曲です。

●【小・中・共通】いのちの歌 竹内まりや

竹内まりやの「いのちの歌」は、「生かされていることへの感謝」や「命の尊さ」をテーマにしており、日常の中にある小さな幸せや、出会いと別れの中で受けつがれていく命のつながりを歌っています。特に「本当に大切なものは隠れて見えない」という歌詞は、日々の生活の中で見過ごしがちな大切なものに気づかせてくれます。

第一部フィナーレ

●「Joyful, Joyful」

映画「天使にラブ・ソングを2」より

映画「天使にラブ・ソングを2」のクライマックスで披露される「Joyful, Joyful」は、ベートーヴェンの「歓喜の歌」をベースにした現代的なゴスペルアレンジの楽曲です。生徒たちがコンテストでこの曲を歌うシーンは、圧巻のパフォーマンスとエネルギーに満ち、観客の心をつかみます。ソウルフルなボーカルやラップの要素も取り入れられ、音楽の楽しさと仲間との絆、信じる力を強く表現しています。

《休憩10分》

【第二部】

●楽しい二重唱 オペラ『魔笛』よりパパパの二重唱

オペラ『魔笛』の第2幕に登場する「パパパの二重唱」は、鳥と人間の間のような気のいい男パパゲーノとその恋人パパゲーナが再会して、喜びを歌い交わすコミカルで愛らしい二重唱です。「パパパ」という言葉遊びのような軽快さが楽しく、二人は将来の幸せな生活や子どもの誕生を夢見て歌い合います。歌手のコミカルな演技にも注目してみてください。

●オペラってなあに?

カルメン第四幕より 群衆の場面

オペラ「カルメン」は、フランスの作曲家ジョルジュ・ビゼーによって作曲された世界で最も有名なオペラ作品の一つです。舞台は19世紀のスペイン・セビリア、自由はんばうなカルメンと、彼女に心をうばわれ破滅していく兵士ドン・ホセの悲恋を描いています。第四幕の「群衆の場面」は、物語のクライマックス直前にあたる重要なシーンで、劇的な緊張感とお祭りさわきが入り混じるエネルギーあふれる場面です。

●カルメンより「闘牛士の歌」

「闘牛士の歌」は、花形闘牛士エスカミーリョが歌う有名なアリアです。彼が酒場で自信満々に登場し、闘牛のかっこ良さ、観客の熱狂、そして女性たちの憧れを誇らしげに語ります。リズムカルで力強いメロディと勇ましい歌詞が特徴で、エスカミーリョの男らしさとカリスマ性を象徴しています。

●カルメンより「ハバナラ」(作曲:G.ビゼー)

場面はタバコ工場前の広場。ここで働いているカルメンはとても魅力的な女性です。彼女は「恋はいうことを聞かない小鳥 飼いならすことなんか誰にもできない」と歌いながらドン・ホセを誘惑します。登場人物が自分の気持ちも歌にのせて表現するのもオペラの特徴のひとつです。

●椿姫より「乾杯の歌」(作曲:ヴェルディ)

場面は150年程前のフランス・パリ。主人公はヴィオレッタという女性。毎晩パーティを開き、お酒を飲んだり踊ったりして楽しんでます。ある夜アルフレードという青年が招待され、人々が「さあ、友よ飲み明かそう」と歌うのがこの「乾杯の歌」です。今日は原語(イタリア語)で歌います。歌手たちの表情や演技から華やかな場面を想像しながら聞いてみてください。

●みんなで歌いましょうワークショップの成果発表:

共演曲の演奏

(児童・生徒たちの演奏→関西二期会だけの演奏→共演)

●校歌

全員で校歌斉唱～関西二期会編曲版 混声四部合唱で～指揮者ワンポイントアドバイス

●アンコール

全ての山に登れ